

伊達みらい
佐藤匡則

質問日 6月28日



市政執行方針について

質問▼市民一人ひとりが心の豊かさを感じられる取り組みを図るとあるが、具体的な考えについて伺う。

答弁▼スポーツ、文化などの生きがいを持ち、暮らすことができる環境づくりが必要。地域コミュニティの活性化も図っていきたい。

質問▼市民誰もが学べる「学習拠点施設」の整備についての具体的な考えについて伺う。

答弁▼あらゆる世代が集い、学べる「学習拠点施設」図書館の整備を推進したい。

質問▼合併特例債は令和7年が期限である。早めに動かなければならぬと考える。また、まちなかへの図書館の移転はどのように考えていく



利活用が望まれるアヤメ川

るか伺う。

質問▼教育委員会と共に連携して早急に検討していく。

質問▼水辺環境の保護と憩いの場としての活用について具体的な考えを伺う。

質問▼アヤメ川の自然保護や旧シャミチセ川を利用した遊び場の有効利用を図っていく。

たい。



市内にある児童公園の保守管理について 他

質問▼遊具が壊れたままの公園の数を問う。

答弁▼本市管理の児童公園は38箇所、遊具が壊れている公園は10箇所。

質問▼黄金、稀府地区は街中の公園と違い、近隣に代替えとなる公園がないため、特に考慮が必要だと思うが、どう考えているのか問う。

答弁▼遊具の更新計画のもと、順次更新していく。ただし、小さな破損であれば早期に対応する。

質問▼自治会に対し、使用禁止等、報告はしているか問う。

答弁▼自治会には、特段報告は今までしていないため、今後は修理に時間を要するものについては、報告して行きたい。



藍で繋がる伊達愛プロジェクト

質問▼伊達開来高校と伊達高等養護学校への支援内容と連携について問う。

答弁▼伊達開来高校へは、海外見学旅行やカナダ留学等の支援、連携は中学校への出前授業やだて学の授業支援。伊達高等養護学校への支援は、「藍で繋がる伊達愛プロジェクト」への協力と、日常的に市立学校の特別支援教育に連携を図っている。

自民クラブ
菅野佐千代

質問日 6月28日

保守管理について 他

一般質問

●一般質問とは…

議員個人が市の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を市長などに求め、市が市民のために適切な市政運営を進めているかを議員がチェック、提案などをするものです。

令和5年6月28日、29日
の2日間で行われました。

質問・答弁は質問者本人がまとめたものです。

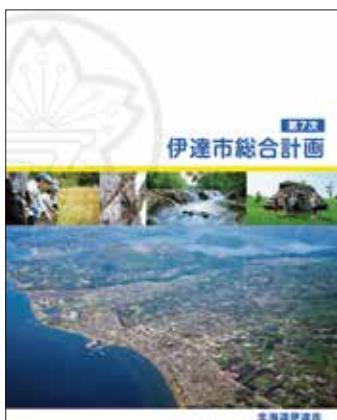


一般質問 6月28日



一般質問 6月29日

答弁▼市長自らが発信を行う「週間ほりいけいた（不定期）」を、市のHPに新設しました。
質問▼行政政策の情報発信は。



第7次総合計画

答弁▼保育サービスの充実に加え、切れ目なく各家庭に寄り添った支援を行います。
質問▼出産から児童期までの一貫した計画の策定は。

答弁▼現在進めている「だて学」を軸に対応していきます。
質問▼「こども計画」策定は。

答弁▼国の「こども大綱」が出た後、検討を進めます。
質問▼行政政策の情報発信は。

あらた 小倉拓哉
『市政執行方針』
『教育行政執行方針』について
質問日 6月28日



あらた 洞口雅章

質問日 6月28日



市立図書館の改築計画について

質問▼市長は公約で図書館の見直し・充実を上げている。改築予定の図書館像を伺う。

答弁▼様々な世代の市民が集い交流できる機能を持ち、市民誰もが学び直しができ欲しい情報が得られる学習拠点となる施設にしたい。

質問▼図書館改築に合併特例債を使用するのか伺う。

答弁▼合併特例債は令和7年度末の使用期限があるが、条件が有利なため特例債を使い改築する。基本設計と実施設計を並行して進めスピード感を持つて進めたい。



改築予定の市立図書館

質問▼市長は公約で図書館の見直し・充実を上げている。改築予定の図書館像を伺う。

答弁▼他市の事例を参考に館長公募を選択肢の一つとして考えていきたい。

質問▼建設地は、既存施設隣接地、道の駅周辺、要望がある経済センター跡地、また新市庁舎との複合化も選択肢である。建設地の考えを伺う。

答弁▼複合施設化も含め、それぞれの長所短所を見極めながら検討をしていく。

質問▼本市が有する文化資産価値を広く知って頂き、気軽に繰返し来訪頂くためにも今まで同様入館料は無料のままとする。遺跡を有する自治体が加入する縄文遺跡群世界遺産本部や道と連携しPR活動を実施していく。国道入口の信号機や横断歩道の設置要望についても関係機関と協議していく。



世界文化遺産北黄金貝塚

質問▼伊達市公式L－E－Nが開設され市民と意見交換ができるのか問う。

答弁▼一対一でのやり取りはトラブルも多いため虐待、いじめや人命に危険が及ぶ可能性がある場合を除き意見交換は行っていないが、多くの市民の声を聞きながら今後進めていきたい。

公明党 渡辺雅子

質問日 6月29日



世界文化遺産北黄金貝塚の運営と周辺管理について 等

子ども子育て支援充実を図る



質問▼子どもたちの自信と笑顔があふれるまちづくりまた、子育てしやすいまちの具体は。

答弁▼保育の質の向上を図るために利用者ニーズを踏まえた保育サービスの充実、保育士のより働きやすい環境づくりを進める。妊娠から出産、子育てに至る安心できる環境づくりに、切れ目なく各家庭に寄り添った支援を進める。また、結婚して新しい生活を始める際の経済的支援を進める。

質問▼市民の声を聞くまちづくりをどう進めるのか？



届けるわかりやすく工夫した情報発信のほか、市民の声を幅広く聞くように努める。

質問▼子ども医療費年齢拡大の取組みを進める考え方は。

答弁▼多くの自治体がすでに実施しており、可能な限り早急に拡大に向け準備を進める考えだ。本来的には国が主体となり少子化、子育ての一環として実施すべきだ。

質問▼市民の声を聞くまちづくりをどう進めるのか？

答弁▼市民と行政による協働のまちづくりを進めるには市民の皆様に市の現状や取組みを理解していただき共通の認識を持つ必要があると考える。そのためにも必要な情報を

届けるわかりやすく工夫した情報発信のほか、市民の声を幅広く聞くように努める。

質問▼帯状疱疹は日本人の場合、50歳代から発症率が高く、80歳代までに3人に1人が発症すると言われている。

発症予防には、ワクチンが有効とされており、1回2万円のワクチンを、2回打たねばならない。費用負担が多いことから接種を躊躇する方も多いと聞いている。公費助成を実施する自治体も増えてきている。

答弁▼人手不足が進んでいる状況の中、短時間であっても、ご自身が持つ得意分野などを生かして活躍できる環境づくりは、重要だと認識している。

質問▼市民力を生かした働き方の推進について本市の見解を伺う。



高額な帯状疱疹予防ワクチン

帯状疱疹予防ワクチンの助成について 他



質問▼市民力を生かした働き方の推進について本市の見解を伺う。

答弁▼人手不足が進んでいる状況の中、短時間であっても、ご自身が持つ得意分野などを生かして活躍できる環境づくりは、重要だと認識している。

質問▼帯状疱疹に苦しまれている市民がいらっしゃる現実を受け止めつつ、一方では、安定的な財源の確保等についても目を向けながら、慎重に検討を進めていく。

答弁▼帯状疱疹に苦しまれている市民がいらっしゃる現実を受け止めつつ、一方では、安定的な財源の確保等についても目を向けながら、慎重に検討を進めていく。

伊達みらい 小久保重孝

質問日 6月29日



中心市街地と

有珠・大滝について

について問う。

質問▼商工会議所からの旧経済センター跡地購入を含めた市街地再開発についてどのように受け止めているか問う。

答弁▼市街地開発は今後まちづくりに必要と考えており、どのような方法がよいか検討していく。

質問▼二階滝周辺については市民の声を聞き、一體的な整備により魅力的な観光地となるよう方策を検討する。

令和5年7月6日に副市長選任議案が議会に提出されました。
仁木行彦前副市長退任に伴い、地方自治法第162条の規定により、前議会事務局長星洋昭氏を選任したいので議会の同意を求めるものです。異議なく全会一致で同意しました。

質問▼大滝二階滝周辺整備には、護岸工事については、住民の生命と財産を守り、自然環境や生態系への影響に配慮するよう北海道に要請する。



希少生物コメツキガニが生息する有珠漁港

副市長選任議案に 同意しました。



副市長 星 洋昭氏